

平成22年1月14日

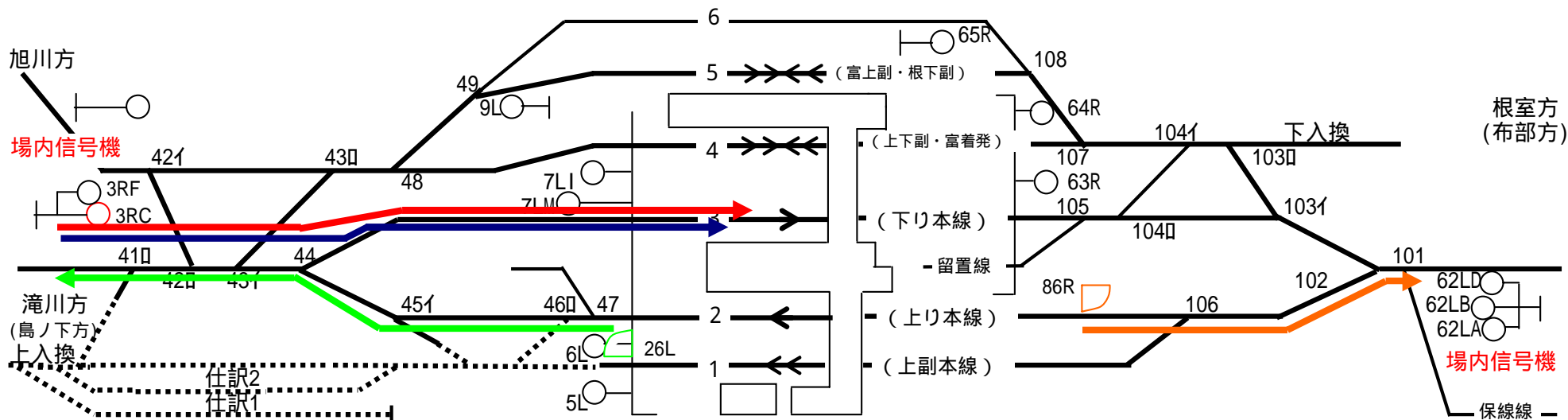
根室線 富良野駅構内における列車と排雪モーターカーとの衝突について

1. 発生日時 平成21年12月28日(月) 21時37分頃
2. 発生場所 根室線 富良野駅構内
(住所: 富良野市日の出町1番30号)
3. 概況 根室線 富良野駅構内において、新得行き快速列車が、富良野駅構内に時速約40kmで進入した際、5番線除雪のため2番線からポイント44号を通過し、滝川方へ進出しようとした排雪モーターカーに衝突しました。
この事故により、お客様9名及び社員3名が負傷しました。
4. 事故発生までの経緯
 - ・信号機等の取り扱い状況 別紙 - 1
 - ・排雪モーターカーの移動経路 別紙 - 2
5. 当面の対策 社長を委員長とする富良野駅構内衝突事故再発防止検討委員会を設置し、原因の究明と再発防止を行う。
保守用車(排雪モーターカー等)による構内作業時は、作業の終了を確認できるまで信号機を停止表示とし、列車が進入できないようにする。
保守用車作業時の基本作業の再徹底
 - ・作業変更があった場合は、駅長等は、保守用車監督者と列車間合
 - ・行き先・時刻を確実に打ち合わせ、記録簿に双方で記入する。
保守用車監督者は記入した記録簿に基づき、駅長等とその内容を復唱する。
 - ・保守用車監督者は、駅長等との打ち合わせ時は、必ず保守用車を停止させて行う。
 - ・保守用車が分岐器を背向で進入する際は、一旦停止を実施し、開通方向を確認する。
6. お怪我をされたお客様について
12名のお客さまがご乗車しておりましたが、お怪我をされたお客さまは9名です。頭部の傷口を縫合されたお客さま1名以外は、打撲等との申告を受けております。
打撲等のお客さま8名につきましては、事故発生時に診察された以降は通院治療もなされていないことから、その後の容体をお聞きしております。
また、頭部の傷口を縫合されたお客さまは、1月4日に抜糸されたとお聞きしております。

信号機等の取り扱い状況略図

別紙-1

高良野駅



信号機等の取り扱い内容		
番号	時刻	取扱内容
		注意現示 45kで運転 警戒現示 25kで運転
	21時22分50秒	快速列車を駅に進入させるための信号機(島ノ下方から3番線)の操作を行い注意現示にした。
	21時30分11秒	排雪モーターカーを島ノ下方へ移動させるために、上記現示した信号機を停止信号とする操作を行った。
	21時31分31秒	排雪モーターカーを2番線から島ノ下方へ移動させるために、進路構成を行った。
	21時31分35秒	上記で構成した進路を取り消す操作を行った。
	21時32分06秒	排雪モーターカーを2番線から布部方へ移動させるための進路構成を行った。
	21時32分16秒	快速列車を駅に進入させるための信号機(島ノ下方から3番線)の操作を行った。警戒現示となった。
	21時35分30秒	上記警戒現示から注意現示への操作を行った。

富良野駅構内における排雪モーターカーの移動経路について

富良野駅

